

北海道インターハイ

沢山の応援とご協力ありがとうございました！！

36年ぶりに北海道で開催されたインターハイが無事終了しました。ホッケー競技では、北海学園札幌高校さんが開催地代表として男女で出場。江別高校も北海道代表として10大会ぶり8回目の出場を果たしました。

試合の結果は、江別高校は愛媛県立伊予高校に0-3で負けはしましたが、大健闘の内容でした。これもひとえに、普段から支えていただいているご家族のみなさま、応援に来ていただいたOG、元顧問・コーチ、教職員の方々の声援が大きな支えとなりました。

また、大会の運営にあたっては北海学園札幌高校の先生および生徒のみなさん、野幌高校、大麻高校、北海高校、札幌東商業高校、札幌平岡高校の先生方、日本ホッケー協会、北海道ホッケー協会、江別市役所の関係者の方々、そして江別高校の先生および生徒のみなさん、本当にありがとうございました。

わずかばかりとなりますが記録として写真を掲載させていただきます。記録的な猛暑となった夏の思い出の中の1つとしてご覧ください。



長尾優花さんと吉田唯花さん

(表彰式会場にて)

江別市ではホッケーと競泳が開催。そのポスターには共に江別高校の生徒の作品が採用されました。吉田さん、長尾さん素敵な作品をありがとうございました。

■開会式（江別市民会館）



家庭クラブ作成の歓迎幕



開会式は江別高校の生徒会が担当。準備から受付、運営、後片付けまでスムーズに進めることができました。感心しました。誇らしかったです。



司会を務めた江別高校放送局の伊藤さんと森さん。大変立派でした。



生徒会長江川美羽さんの歓迎のことば。
落ち着いた中にも温かみのある言葉一つ
ひとつに感動しました。



選手宣誓です！

男子代表 吉田優斗 選手（北海学園札幌高校）

女子代表 中村綾香 選手（江別高校）

**男女合計48校の選手団を代表し、力強い
宣誓が行われました。熱い戦いが始まりま
す！！**

■競技（野幌総合運動公園・北海学園札幌高校・札幌ドーム）



ボールサーバー及び放水、得点担当の教員・生徒の動きには日本ホッケー協会からも称賛を得ました。放送担当生徒の対応力の高さにも助けられました。受付や弁当係も含め運営に携わった教職員、補助生徒の親切な対応にも各方面からお褒めの言葉をいただきました。笑顔での対応、本当にありがとうございました。



江別高校ホッケー部。勝って野幌総合運動公園に戻るという目標はかないませんでした。しかし、本大会のみならず大会前に強豪校と練習試合をさせていただくなど、貴重な体験をすることができました。この経験を無駄にするわけにはいきません。ホッケー部の諸君。全国大会で通じるチーム目指して「勇往邁進」進んでいきましょう！！



2023(令和5)年度 北海道インターハイ終了です！！

熱い暑い夏の大会、選手そしてスタッフのみなさまお疲れさまでした。

来年、ホッケー競技は長崎県で開催です。大会の成功を祈ります。本当にありがとうございました。